

## 「東北大学—防災科学技術研究所 人材育成連携促進ワークショップ」を開催しました。

東北大学と防災科学技術研究所は、令和4年3月に締結した協定に基づき、連携を進めてきました。教育面に関し、従来からの連携委嘱等の仕組みによる連携に加え、新たに**東北大学変動地球共生学卓越大学院プログラム**の枠組みを活用した両機関による共同指導支援の仕組みを整備しました。この仕組みの浸透および、双方の研究者の人材育成におけるニーズ・関心の可視化による共同指導テーマの発掘などを目的とし、2023年9月12日（火）にワークショップを開催しました。

東北大学災害科学国際研究所1階多目的ホールにて現地開催、およびオンライン参加のハイブリット形式で行われました。両機関合わせて、現地参加者33名、オンライン参加者27名、合計60名と、多くの研究者にご参加頂きました。また、東北大側からは、9名の学生も参加し、うち2名は現地にて研究内容の発表を行いました。

まず始めに、防災科学技術研究所の阿蘇隆之理事より開会の挨拶を頂き、その後、東北大学変動地球共生学卓越大学院プログラムコーディネーターの中村美千彦教授から、当プログラムを活用した共同指導促進の仕組みについて、説明がありました。その後は、両機関のこれまでの連携事例紹介や、個別の研究内容の紹介、連携促進に向けた提案などを中心とした発表が22件あり、非常に充実した内容となりました。最後に、東北大学理事の小谷元子教授より閉会の挨拶があり、ワークショップが終了しました。研究者および学生の共同指導のマッチングを目的に開かれた本ワークショップですが、この会をきっかけとして、益々の連携促進となることが期待されます。



ワークショップ現地での様子